

市報

いしおか

1月15日号

(毎月1日・15日発行)

No.463

●平成3年11月の市内交通事故 発生件数34 (348), 死者0 (14), 負傷者39 (415) ()内は平成3年1月からの累計



記念式典に180人出席

ボーイスカウト30周年



▲石岡の風景⑥ 中町通りのブロンズ像「おでかけ」

ボーイスカウト石岡第1団が発団30周年を迎え、11月10日東地区公民館で記念式典を行いました。石岡第1団は、昭和36年に発団し、現在98人の団員で構成されています。この日式典は、参加者・招待者など約180人が出席して盛大に行われました。また、午後のイベントでは、ボーイスカウトたちが、模擬店やバザーを楽しんだり、アマチュア無線局などを見学しました。



ニューイヤー座談会 「まちづくりは人づくり」

▲座談会の会場は、府中2-4の古刹・雷電山照光寺の本堂。左から平井純子さん、古水幸恵さん、柴野美穂子さん、鈴木一正さん、来栖峻さん。

自然の中で 豊かな心を

首都圏の拡大と共に、身近な自然が次々に失われつつあります。それに伴って、生活環境から潤いが減少し、都市化の中で青少年の犯罪発生率が高まるという憂うべき現象が起こっています。

二十一世紀を担う若者たちが、健やかに育っていくために、今私たちが何を実行しなければならぬのか。今回のニューイヤー座談会では、「まちづくりは人づくり」をテーマに、古刹・雷電山照光寺で、五人の市民の方に語っていただきました。

石岡の祭りと、ストーンズ 解消の場

平井 明けましておめでとうございます。

世紀末から新世紀への胎動の年一九九二年。二十一世紀を担うのは現在の青少年であるという観点から、まちづくりは人づくりというテーマで、本日の座談会を進めたいと思います。

石岡というのは、青少年の問題を語るにしても、お祭りとは切り離して考えられないまちだと思います。お祭りから楽しいことも悲しいことも生まれてきているものです。

鈴木さんは、子供のころからお祭りに関わっているでしょうが、今のお祭りと比較して、特に十代後半の子供たちの様子についてお話し願いたいのですが。

鈴木 一番大きな違いは、昔は十六町内が参加しての総社宮の神事であり、氏子

会主催のお祭りでした。町内では、参加者が誰の息子か全部知っているような関係でした。

ですから、お酒の問題もありますが、昔だったらお祭りだから少しぐらいは飲むことがあっても、今のような変な飲み方はしていません。昔は、町内の神事としての意識がきちっとしていたので、割合事故とか怪我とかが少なかったんですね。

石岡の祭りは、市民が全員参加する。そういう意味で、本当に盛り上がり、いいことなのです。が、最近はいよいよその方が参加しています。中学生とか高校生の友達とか、よその町から来ている。そういう関係で純率がとりづらくなっている、よそから見に来たお客さんにとってはちょっと見場が悪いようなこともあります。

又、昔と変わったところは、子供会や各町内の出し物の数が、大変増えたことと

最近女性が大分参加するようになったことでしょうか。

平井 来栖さんは、お祭りをどのようにご覧になっていますか。

来栖 石岡に住み始めて約十年になります。十年前に始めて石岡に来たのがお祭りの日だったんです。すごいお祭りがあるというのが、第一印象だったんです。結婚して子供が生まれ、子供たちがお祭りに出るようになりました。特に去年の場合は住んでいる若松町が年番で、その打ち合わせとか、女の子なものですから「金棒ひき」とか、お祭りの裏方も見させていただきました。

それまではお祭りに友達を呼んできて、どちらかというと外から見ただけです。年番を機会にして、お祭りが実際にやられているのかとか、集会所館を増築しようとか、いろいろ話がありました。大変な時間をかけながら、お祭りをやっていくのを見たわけです。

私の娘が小学校にいて、町内の子供会があるんですね。お母さんとかお父さんが集まった中で、子供たちが町内のどの息子とかどの娘とかが分かりますから、そういう面では目が届きます。学区制の違いとか、通っている学校が違うと、友達と同じ町内にいないというケースがあるんですね。で、えてして違う町内に参加することが多く、町内で目が届かないということになってしまっているんです。

昔は、どうだったんでしょうか？

鈴木 だいたい町内の子供たちは、その町内に出ていましたね。

平井 青少年の立場から、いかがですか、柴野さん。やはり柴野さんもお祭りには、ハンテンを着て髪を結って出ますよね。

柴野 ええ。お祭りは、もう生まれてから半年のときから体験していて、そのときから切っても切れない関係にあります。

町内は国分町ですが、会所も近くお囃子の練習の太鼓が聞こえます。中学生のとき、勉強をしながらその音が聞こえると、鉛筆を太鼓の音に合わせてやうんです。そういう感じで、お祭りを楽しんでました。

高校生になったときから、支度して出なくなりました。というのは、中学生ぐらいまでは自分の町内に出て、山車を引っ張ったりして楽しかったのですが、大きくなるにしたがってお祭りの会に入っ

てハッピをそろえて出ないと参加できないという感じになっていたのですが、最近はどうか分からないのですが、そ



▲柴野美穂子さん

のころから会に入らなけりやいけないという雰囲気になっちゃったんです。

私は高校が石岡でなかったんで、友達と音信が取れなくなり、会に入るチャンスがなくなり、それ以来参加しなくなっただけです。ですから、そういうのがなくて、本当に参加したい人が出られるというお祭りになれば、もっともって参加者が増え、さらに良いお祭りになると思います。

平井 従来の町内の体制が、崩れてしまったのでしょうか。

柴野 来栖さんがおっしゃったように、友達と同じ町内でないとならないという点があります。今、申し込み用紙があり、それで他町内に参加させてくださいという感じになっています。

本当は、自分の町内がある人は自分の町内に出るのが一番いいのですが、どうもそうはいかないようになっていきます。妹も中学三年生でお祭りに出たのですが、やはり町内ではなく友達の多い他の町内に出ているというのが現状です。

そう考えると、本来のお祭りの姿がほとんどなくなっている感じがします。昔は、総社宮のお祭りとして盛り上がりつつありましたが、今はストレス解消の場というか、楽しむところが変わってきています。

平井 私の息子は二十七歳になるのですが、高校のころ仲町のお囃子に入って、その仲間と交流しながら、そこでお酒の飲み方も多少覚えたりして、いいんじゃないかなと見ていました。

そして職業の選択は、一生お祭りをやりたいから自分はこの土地に帰りたいという理由で、歯科医の職業選択をしました。

お祭りって、そんな魅力があるのかなと思います。

お祭りの町内を 青少年の飲酒

吉水 私は最初は土地の者でなく、石岡へ来て二十三年経ちますが、お祭りを

ニューイヤー座談会出席者プロフィール(敬称略)

●平井純子(50) 市民記者、ガールスカウト茨城第十二団委員長、県少年補導員、ガールスカウトリーダー・常任委員として長年スカウト活動の指導的立場にある。

●鈴木一正(61) 石岡ロータリークラブ青少年奉仕委員長、茨石商事(株)代表取締役社長、石岡ホテル愛護の会理事として自然環境保護と青少年の健全育成に尽力している。府中二ー3

●来栖峻(38) 石岡青年会議所まちづくり委員長、一級建築士、デンマーク・ドイツなどでヨーロッパ建築・環境デザインを学ぶ。恋瀬川のグリーン&フラワーロード構想を提唱中。若宮一ー5

●吉水幸憲(48) 照光寺住職、明照保育園園長、県社会福祉審議会健全育成部会委員、仏典を学ぶ会・講師。土橋通りに接する照光寺は、府中松平家墓所として著名。府中二ー4

●柴野美穂子(20) 茨城大学二年生・第一回石岡市キャンベーンレディ。中学時代には、県青少年健全育成県民大会で学校代表として意見発表。ガールスカウトのリーダーとして活躍中。府中三ー7

やがて、子供たちが実際参加するようになりそうです。中学三年生までは、参加してましたね。

同様に、自分の気持ちの合っている友達

達の町内へ行って、参加していただくと、子供のアルコールの問題ですが、町内の人員としてきちんと参加をしていると、確かに町内の役員や保護者の目が届

■お祭り中、救急車で運ばれた 急性アルコール中毒者数

() 内は年齢・男女別内訳

発生	9月14日	9月15日	9月16日	計
昭和57年	0	1 (15女)	0	1
昭和62年	0	0	2 (17・20男)	2
平成元年	0	0	3 (16男、21・55男)	3
平成2年	0	3 (16・22男、17女)		
平成3年	3 (15・18・18男)	1 (17女)	3 (14・15女、45男)	7

去年までは、初日が午後から三人。今まではゼロでしたが……。中日は一人、最後の日は三人。

一昨年は三日間で、三人。去年は三日間で七人という数字ですが、水面化では色々なことがあったと思います。ここでも何事も起こっていないかと思ってしまうのですが、特に女の子はここで生活が変わ

きます。

それが他町内だったり友達であったり、会組織だったりして、グループから外れたところで、事故や問題点が発生するだろうと私は考えています。

平井 ここに表がありますが、アルコール中毒で運ばれた子供が増えています。年毎にお酒を飲む女の子が増加しています。これは町内以外の人たちが飲んでいる感じですね。

それを自分たちがセーブしなければと思います。やはり、自分たちが気がついて、自分たちで直していかなければ、こういうものって、周りから注意されると余計反発したり、このときだからといって飲んでしまうと、余計ひどくなってしまう。

ってしてしまうということもありますし、一番心配しているわけです。

母親の立場で、私の娘は高校生のころ



▲来栖峻さん

参加していましたが、帰りは十二時過ぎで、その間、親は心配で眠れなかったものです。

そち親同士、連絡を取り合ったりしましたが、本人たちは友達同士と一緒にいるから、さほど悪いことはしていません。

柴野 お祭りに実際中学生で出ていたとき、獅子に付いていると景気付けに大人の方から「飲んでみろ」と一升ビンが回ってきたときがありました。中学生に回されるケースを実際に見ています。

参加されている大人の方も、お酒の管理をしないといけないと思います。

来栖 子供会で、中学校の先生にもハンテンを渡して、参加していただいたところがあります。先生と一緒に参加することになって、子供たちの自覚が多少違い、お酒を飲んだ生徒はいなかったようです。

す。やはり、お祭りに先生が参加すれば、お酒を回す大人も止めると思っていますね。

吉水 お酒は、興味半分で飲むのじゃないか、学校でも法律で飲んでいけないから飲まないというよりも、健康的な面と

弊害があるという面から、お祭り前に生徒へ一言知らせ、子供の自覚を促す必要があると思います。

来栖 お酒からそれますが、お祭りのとき小さな女の子でもお化粧しますよね。

たまたま、デンマークからホームステイで女の子が来ていました。彼女は、デンマークでは決して子供には化粧をさせないと言います。お祭りだから特別なんだ、と説明をしたのです。

お酒を飲んで、非日常的な衣装とか雰囲気になるので、大人たちもその前から盛り上がり、舞い上がっています。いざ出発する前に、その辺を確かめる必要があると思います。

鈴木 大人と子供が一緒に行動することが大事なようです。

平井 腕章付けて見ているのではなく、一緒に参加する方がより効果的だと思います。

お祭りが非行の引き金にならないか、いいと願っていますが、それがきっかけとなるのでは、本当に考え直さなければならぬと思います。

少年の非行は、市の都市化と緑の減少



▲吉水幸恵さん

が関わっているというデータがあります。柴野 参加しているときは、山車の上の

踊りつて見たことがなかったんです。音は聞こえるけど、キツネとかおかめとかを、先日じっくり見る機会がありました。

石岡 離子がフランスの町へ行ったとき同行して、お離子と踊りだけというのをじっくりと見せていただきました。背筋がゾクゾクするほど、すばらしいものを見た思いがしました。

二百年以上の伝統をもつお離子を、これからもずっと残して欲しいし、良い面をずっと伸ばしてもらいたいものです。鈴木 非行が起きるからといって消極的になるのではなく、もっと積極的に良い方向へ持って行くという努力が必要です。

■都道府県犯罪率順位

(人口10万人対)

No.	県名	犯罪率	緑地比率
1	大阪	1,991.3	42.0%
2	東京	1,868.3	43.1%
3	福岡	1,748.7	67.6%
4	千葉	1,704.0	62.9%
20	茨城	1,061.8	70.4%
47	静岡	745.7	82.1%

※緑地比率は、総面積に含まれる
林野・湖沼・耕地の割合。

FMND-ROCK J-FESTIVAL

平井 来栖さんは、恋瀬川流域の「グリーン&フラワールード構想」を提唱していますが、これは石岡全体の設計になるわけですね。

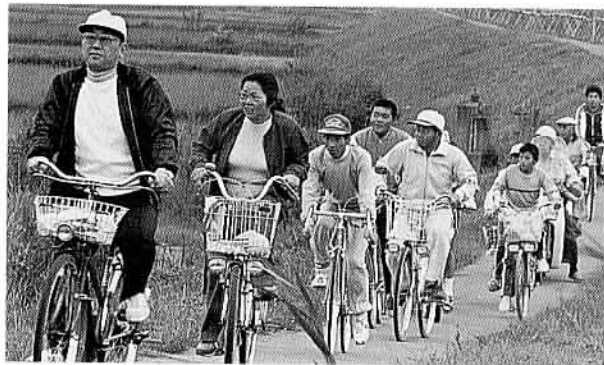
来栖 青年会議所では、人づくりと街づくりの二つの目標を掲げて実行しています。

実際に街づくりを、どのようにやらうまいくのかと、講師の先生を呼ん

で街を見ていただき、講演していただきました。その中で、やはりお祭りも含めて、石岡をもっとよく見ることが必要だろうという結論でした。

私はよそから来た人間で、見るもの聞くものすべてが新鮮なのです。で、すべてが、勉強なのですが、石岡にずっといる方は、どうも新鮮なものが当たり前になっているようです。

なかなか目に入らないという点がある



▲恋瀬川のサイクリングロード

ので、それを色々な形で見詰め直してみようと考えたとき、「グリーン&フラワールード構想」を思いついたのです。

グリーンというのは、私たちを取り巻いている環境そのもので、環境をもう一度見直すという点から捉えています。

フラワールードというのは、街の中に総社宮とか常陸風土記の丘とか国分寺尼寺とかがありますね。それをネットワークとしてつなげていく道の意味で、フラワ

ーロードなのです。色々な人材とか、ノウハウを持った方とか、団体とかをつなげていく人材的なネットワークの意味もあるんです。

実際に何をやるかという点、一つは恋

瀬川にあるサイクリングロードをもう一回見直してみたらどうだろうか。きれいにするだけでなく、環境を整備しながら、四季を通じて、例えばサイクリングは親子で来た場合には、環境教育の場として適任ではないだろうかということですね。

下妻市の小貝川には、すでにそんな例があります。恋瀬川もそんなふうになければ、石岡の市内の人も、街から外に出ていくだろうし、八郷の人たちともつながることもできるでしょう。

平井 すばらしい計画ですね。

来栖 街の中ですと、緑を増やすポケットパークを作ることが、アイデアとしてあります。いろいろな要素がアイデアとして出ること、ネットワークにして、できることからやっていくということわけですね。

平井 「石岡ホテル愛護の会」は、水と緑を守るためにできたということですが、どういった内容なのでしょう。

鈴木 石岡ロータリークラブでは、何よりも青少年の問題では「育成」という分野に力を入れています。

ボーイスカウトとガールスカウトに対する育成が、まず第一の事業です。これは、青少年奉仕委員会ができてからずっと継続事業で続けています。

それ以外に、新しい事業として出たのが「ホテルの里プロジェクト」です。このデータにもあるように、緑が減ると若者の犯罪が増えるということで、特に千

葉県は開発が進んでいるために、青少年の非行が多いのです。

そのような発想から、地域の自然を守る。もちろん、石岡市は古い歴史の町で、古い町はどちらかといえば自然環境が元

来いいですね。いわゆる温暖で住みやすいということ、人が住み着いたわけですから。

住み良い環境がせっかくあるわけですね。最近、水と緑の問題が非常に大切にいわれて、青年会議所では毎年シンポジウムをやっています。

石岡にホテルを復活させるプロジェクトの企画書が、ここにあります。そこには、かつて、ホテルは日本のいたるところの水辺に住んでいた」とあり、こういう詩情豊かな風景を子供たちに残してあげたいということです。

ホテルの研究とか飼育、それからホテル観賞の夕べ。六月から七月にかけてホ



▲平井純子さん

タルが飛びますので、それを一つのサイクルにして、市民運動みたいなかたちで、地域に住む人の自然環境に対する認識をもう一度深めてもらう。同時に、親子教室を開きながら、自然の中で親子の触れ合いをすることが、青少年の健全育成に良いのではないかとことです。

この事業も一年ではできませんし、ある程度長期的に根気よくやらねばならないので、市民の皆さんに大勢参加してもらおうと「石岡ホテル愛護の会」を発会しました。

実は、ふるさと創生事業でやった町もあるのですが、行政の場合はパット華やかにはできません、長続きはしないようです。

ですから、石岡の場合は官民一体の市民運動で、永続的にしたいということで会を作ったのです。

親子で自然に触れ合おう……

十一月三日に、柏原池公園で「親子水辺の昆虫教室」を開催したんです。講師には茨城虫の会会長でヒメマイトンボの発見者である、美野里中学校の広瀬誠先生をお願いしました。

対象者は小学生とその親で、市教育委員会のご協力により、定員六十人のところを七十人以上の応募がありました。

当日は素晴らしい秋晴れの下で、大勢の子供たちが虫取り網やバケツを持って参加してくれました。

まず小学生達には昆虫図鑑をプレゼントし、全員で広瀬先生の説明と昆虫採集の注意事項を聞いた後、早速池の周辺の草原で虫取りを開始しました。

約一時間の後、全員が公園の中央のあずまやに集合して、それぞれが捕った昆虫を持ち寄って、広瀬先生のご指導のもとに昆虫図鑑と首っ引きで虫の名前を調べたり、その特徴や習性等を勉強しました。

何と一見何も無いような枯れ草の中に五十種類もの昆虫が生息していたのには驚きました。

この様な素晴らしい自然環境の中で、楽しそうに親子が競い合って虫を捕る姿に、本当の親子のふれあいを感じると共に、一緒に参加した我々大人までが、童心に帰りが洗われる思いがしました。こういう企画はいいね、また親子のふれあいの出来る事業をやりたいね。」と言うことで、関係者ともお話ししました。ホタルの時期にはホタルの幼虫を放流したり、モデル地域を選定してホタルの成育出来る環境の整備等も行う予定です。また、「水辺にホタルを呼び戻そう」と新会員の募集もしています。



▲鈴木一正さん

最終的には、水の問題と青少年の問題の二つを兼ねて行っているのですが、せっかくですから六月のホタルの飛ぶ時期には、市民の皆さんと楽しめるようにと思っているわけです。ホタル愛護の会の会員には、会報『びかびか通信』と年報『ホタルのおしり』を配付することになっています。

皆さんのご理解を得て、一人でも多くの方の参加で石岡にホタルが飛ぶようにしたいと思っています。

ゲンジボタルはカワニナという貝を食べるのですが、カワニナは上流部でまだ生息できます。現在の田んぼでも、充分にヘイケボタルでしたら、少しぐらい農薬使っても生息できるデータがあります。これは夢ではありません。将来は、石岡の街の中にホタルが飛べるようにしたいと思います。

吉水 参考までにお伺いしますが、昆虫を捕られて後始末はどうしています？

鈴木 これは広瀬先生からご指導があったのですが、捕った虫はすぐに放してください。どうしても観察したい人は、家へ持って行ってください。そして、翌日放してくださいということです。

吉水 ある保育園で、イナゴ捕りにいったんです。稲を刈った後へ行つて、たくさん捕ったわけです。そういう保育の事例の発表があった後、その後どうしましたかという質問が必ず出るんです。

まさか、あのイナゴの佃煮に……、何ていったら大変ですから、やっぱりすぐに放しましたと答えていました。

平井 昆虫教室は、親子参加でこれを企画したのがすばらしかったと思います。きつと家に帰ってから、家族でお話

ができたと思います。ホタル愛護の会に入会したい場合には、どこへ連絡したらよいのでしょうか。

鈴木 市役所の広報係へ連絡していただければ、会員になれます。会費は一年間で千円です。

青少年の規制より心の浄化作用を

平井 自然を残した街づくりというのは、

大切でしょうね。環境のいいところに、有害図書の自動販売機などはありませんよね。

吉水 そうですね。

今、青少年の有害図書の話が出ましたが、ほとんど自動販売機が問題ですね。アダルトビデオにしても、自動販売機です。もちろん夜は電気がついて、そしてお金を入れてモーターで出てくるわけです。電気が必要なのです。

ところが、緑の中にはふさわしくないものが、実際にはあるのです。一体電源をどこから引いてくるのだろうかと探すのですが、やっぱり管理者がいるわけです。非常に残念なのです。

風景も壊すけれど、人氣のないところに設置されていて青少年にも買いやすくしてある。もちろん、大店舗の中にあるのも私たち視察しますけれど、そうした人里離れたところにあるものを発見して、撤去の要望をしたりします。

平井 二年前、千代田町(旧千代田村)の田んぼへホタルのファンタジーを

友達と見に行ったのです。

本当に幻想的ですねえ。あれは七時から八時ぐらいの間でしょうか。ホタルがすくく飛ぶからと聞いて、行ってみたのです。『うわあ、こんなところがこの近辺にあるのだなあ』と夢の中にいるようでした。石岡の街の中でホタルが飛び交



▲去年11月3日に行われた「親子水辺の昆虫教室」

っていたら、すばらしいですよ。

鈴木 幻想的ばかりでなく、ホタルの光は非常に科学的です。ピカピカと光信号は、雄が光ってそれに呼応して雌が光るのです。信号をお互いにやり取りしているのです。

だから、子供たちにとって、非常に興味深い材料だと思います。石岡市の街外れには、ホタルが今もいます。

山口県山口市では、夕方買物をしていると街の中をホタルが飛んでいます。石岡も、歴史の里と同時に、ホタルの飛ぶ

ような街になればすばらしいですね。来栖 私たちが川について勉強していたら、ホタルのいる川というのは全国のリストがあるんですね。水とか緑のことを突き詰めていくと、ホタルは必ず出てくるんです。

僕たちが子供のころには、ホタルはも



▲快適なくらしと環境をテーマに第21回みんなの消費生活展が、11月16日と17日、石岡市福祉会館で開かれました。各種団体の工夫が、会場をいっぱいにもうめつきました。



▲11月22日、水戸ヤクルト販売所石岡支店の婦人販売店が、福祉ヤクルト売上金63,652円を社会福祉協議会に寄付しました。



▲12月13日高浜の小池一之さん(21)が、青年海外協力隊員としてパンクラディッシュへ出発しました。小池さんは、2年間/ハンドボールの指導にあたります。



▲ガールスカウトのキャンプ風景

つとっぱいいたよ。今はどうしていいのだろう。で、子供たちにも一回同じホテル体験をさせて上げたいという気持ちで、僕らの年代になると出てくる

んですよ。

平井 人間も本来動物ですから、自然の中で楽しみを味わうようにすべきなのでしょうね。

鈴木 やはり、自然の中にいたとき、気持ち安定しているというのがあるんでしょうね。

吉水 大きな木の下で、緑の中で夏帽子も被らずに、木陰で遊べるというのはすばらしいですよ。そういう自然環境は、改めてありがたいと思います。

平井 柴野さんは、去年ジャンボリーへ行って、その会場は自然の中でしたね。

柴野 ハイ。山の中でした。森の中のキャンプでした。

平井 私たちが二年前にイギリスへキャンプへいったときは、大きなお城の中の敷地でした。ふだん羊が放し飼いになっ

ていて、糞がいっぱいあるところを使いました。向こうの子供たちは慣れているんですね。羊の糞の間を、裸足で飛んで歩いているんですね。動物と身近に接触しているという感じがしました。

青少年の非行を言う前に、周りから包んでいくようにして非行を少なくする方向が、時間がかかるかもしれませんが、最終的には正解だと思います。

吉水 緑は、視力から精神的に影響を与え、その他に科学的な物質が体に影響を与えて、心の作用を起すのだと思います。

県の方で青少年問題に携わっていて日々考えていることは、もう規制だけでは駄目なことなんです。

では、それはどういうことかというところ「自浄作用」ということなのです。自分たちが自分たちを清めるといふことを、

どう進めていくべきなのか。それをどうしたいのか、我々は考えていくべきなのです。

平井 石岡市で花と緑の街づくりを進めているし、市民の方でも盛り上がりがあります。そういうプロジェクトがあるということ、かなり期待できます。

最後に一つ付け加えたいのは、青少年の福祉ボランティアへの参加です。

昨年十二月ガールスカウトでは、特別擁護老人ホームへの訪問を行いました。老人と触れ合うよい機会だと、毎年続けています。

私たちが年々歳を取っていきます。そういう意味で、福祉への参加も青少年の課題だということを加えて、今日の結論とさせていただきます。

ありがとうございました。

文化 スポーツ

一月二十六日は、「文化財防火デー」です。昭和二十四年のこの日、法隆寺金堂から出火し、世界的な至宝といわれた金堂外壁の土壁十二面に描かれた仏画の大半が焼失しました。これを機に、翌年に「文化財保護法」が制定されるところにも「文化財防火デー」が定められました。そして、毎年一月二十六日には、石岡

1/26文化財防火デー

市でも文化財の防火演習が行われています。

文化財の多くは、木や紙、布などの燃えやすい素材で作られています。火災に遭ったら、あっという間に焼失してしまいます。しかも、こうした文化財のなかには、建物が密集した、防災上危険な地域に存在するものも少なくありません。

火災や震災などの災害から文化財を守るために、文化財の所有者や管理者の方はもちろん、文化財の周辺に住んでいる方も、火の元には十分に気をつけましょう。また、観光などで文化財を鑑賞に訪れる方も、かけがえのない文化財を子孫に守り伝えるために喫煙禁止区域内での禁煙など定めたルールを守り、常に火の元の始末に気を配るよう心がけましょう。

あけまして
おめでとうございます。

皆様方には、すがすがしい
新年を迎えられたことと思い



▲12月16日初登庁で、女子職員から花束を受ける木村市長。

木村市長就任あいさつ 対話による市政を

ます。今年も皆様にとって幸多い一年であることを心から祈っております。

石岡市長就任に当たり、私の脳裏には「丹精」という言葉が浮かんでいます。

「丹精」……私が座右の銘としていっているものです。

江戸時代農業の名著『農業全書』（宮崎安貞著）に次のような一文があることをご存じでしょうか。

上農は草を見ずして草を取る
中農は草を見て草を取る
下農は草を見て草を取らず。

草が出る以前に草を取れば、素晴らしいことです。浅学非才な私は中農でよいと思っています。いっばいに生えても、みんなで取れば雑草も早くなくなります。

私の新任の抱負は、「対話」を中心とした市政です。

「対話」とは、雑談ではありません。話すということは、真剣勝負です。もちろん雑談からでも意義あるものが出てくることはあります。しかし私は、ケジメのある対話を大切にしていきたいのです。皆様のところへ伺ったりしながら、対話による開かれた市長室を目指します。

そして、日の当たらない環境にあっても、一生懸命まじめに努力する人。そんな人々が報われる行政でありたいと考えます。

そのためには、皆様のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。

新年に当たり、市民の皆様と共に、市職員と一丸となったガラス張りの市政を実現することを誓い、新任のあいさつといたします。

茨城県功績者表彰

県勢発展に貢献した県民をたたえる県功績者表彰式が、十一月十三日、県公民館で行われました。この表彰は、交通安全・児童福祉・文化向上・環境保全などの分野で長年にわたり貢献した二十人が対象で、石岡からは次の二人が表彰を受けました。



●石崎 亨 (62)

北府中 2-12-51
初生雛 (ひよこ) 雄
雄鑑別業として41年間
にわたり従事。
茨城県初生雛鑑別師
会会長。



●松本 操 (72)

若宮 2-1-18
長年にわたり、郷土
芸能の伝承と普及につ
とめ、地域の観光に寄
与。
石岡雛子連合保存会
会長。



『水』作文コンクールに府中
中2年の佐原まやさんが入賞

茨城県・茨城新聞社主催の『水』をテーマにした中学生作文コンクールで「生き返らせよう茨城の川」を書いた佐原まやさん（府中中）が優秀作（2点）に選ばれました。

スポーツ少年団野球大会で 杉並ライオンズが優勝

石岡市スポーツ少年団秋季
本部長杯野球大会が、十月六
日・二十日、十一月十七日柏原
野球場、柏原球技公園、少年ス
ポーツ広場で行われました。
結果は次の通りです。



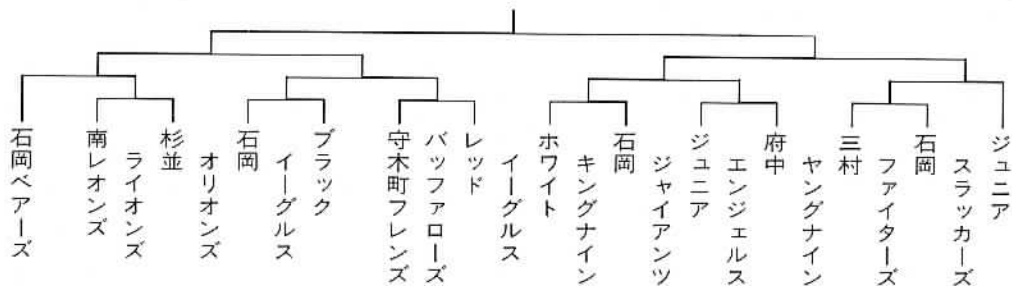
▶十月二十日、柏原球技公園で行われたスポーツ少年団野球大会。

バドミントン大会

石岡市スポーツ少年団秋季
本部長杯バドミントン大会が
十一月二十四日市運動公園体
育館で行われました。

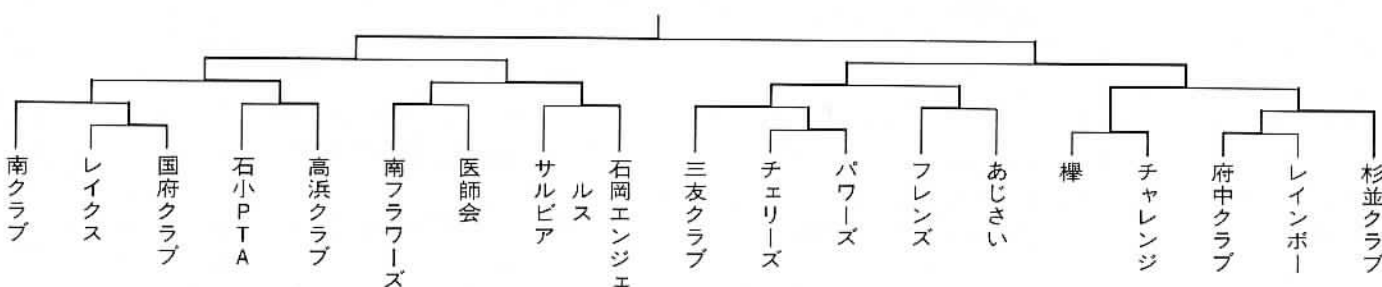
結果は、次の通りです。

(恋) 恋南バドミントン
(東) 東少年バドミントン
(府) 府中地区バドミントン



▲11月24日市運動公園体育館で、表彰状を受けるバドミントン大会の入賞者たち。

(石) 石小地区バドミントン
(南) 南地区バドミントン
〔四年男子の部〕
優勝(府) 真家・八木組
準優勝(東) 岡野・加藤組
第三位(東) 安達・藤崎組
〔五年男子の部〕
優勝(恋) 本田・金指組
準優勝(恋) 萩原・大塚組
第三位(東) 佐野・宮脇組
〔六年男子の部〕
優勝(恋) 坂本・片岡組
準優勝(東) 本園・宮脇組
第三位(南) 山本・大塚組
〔四年女子の部〕
優勝(石) 清水・比気組
準優勝(恋) 大橋・川又組
第三位(石) 関・大和田組
(府) 戸井田・堀口組
〔五年女子の部〕
優勝(石) 清水・森組
準優勝(石) 長谷川・長谷川組
〔六年女子の部〕
優勝(東) 茅野・小沢組
準優勝(東) 鈴木・竹内組
第三位(石) 花輪・岡崎組
(石) 岡田・渡辺組
女子バレーボール大会で
高浜クラブが優勝
平成三年度秋季バレーボ
ール大会が、十一月十七日市運
動公園体育館で行われました
結果は、次の通りです。



情報

ネットワーク

市役所	☎231111
市民会館	☎225187
図書館	☎241507
府中地区公民館	☎241530
東地区公民館	☎266503
城南地区公民館	☎263341
福祉会館	☎222940
テレホンサービス	☎233333
火災情報	☎241818
運動公園体育館	☎267210
常陸風土記の丘	☎233888
石岡海洋センター	☎235191

市民記者を募集します

市報づくりに参加しませんか。
◆応募は18歳以上の方ならどなたでも。

◆仕事は、年2回の市民記者レポート執筆と年3回の市民記者会議の出席。

◆任期は、4月～来年3月まで。6人募集。

◆応募する方は、2月17日までに、お申し込みください。
※申し込みと問い合わせは、市役所広報広聴係へ。

☎(23) 1111内線212

ボランティア養成講座受講生募集

消費生活モニター募集

市社会福祉協議会では、ガイドヘルプボランティア養成講座の受講生を募集しています。身体や目の不自由な方を中心とした各種ボランティアの養成講座です。

◆日時 1月22日

午前10時～午後3時



▲桜井玲子さんの作品(石岡小)

消費生活モニター募集

茨城県では、各種モニターを募集しています。

◆募集 20人

◆内容 アンケートの回答、要望・苦情の提出、研修会への出席

◆会場

石岡市福祉会館

◆講師 蛸沢保明さん

(元茨城県立盲人福祉センター指導員)

◆受講料 無料

◆申し込み 1月20日まで

※申し込みと問い合わせは、市社会福祉協議会へ。

☎(22) 2411

◆資格

食料品の規格・表示・価格に関心のある主婦(他の消費生活関係モニターになっていない方)

◆募集 14人

◆内容 アンケートの回答、意見の提出、苦情の受け付け

◆資格 消費者行政に関心が高く、協力してくれる方。

◆募集 15人

◆内容 小売価格実態調査・スポット調査・価格指導などの遵守調査への協力、意見の提出、会議への出席

◆資格 消費者問題に関心が高く、協力してくれる方。

◆募集 百人

◆内容 調査、意見の収集、会議への出席

◆資格 消費者問題に関心が高く、協力してくれる方。

◆募集 88人

◆内容 アンケートの回答、要望・苦情の提出、研修会への出席

市民綱引大会参加者募集

第6回市民綱引大会を行います。ふるってご参加ください。

★日時 3月1日

★場所 市運動公園体育館

★参加資格 どなたでも参加できます。

★競技内容

☆小学生の部 男女混合可 監督(成人)

高学年の部(小学5・6年生)

低学年の部(小学4年生以下)

☆中学生の部 男女混合可 監督(成人)

☆一般男子の部 体重制限なし

☆一般女子の部 体重制限なし

各チームとも、選手8人・監督1人・マネージャー1人・補欠2人の編成です。

★参加賞あります。

★体育館用運動靴、汗ふきなどは、各自用意してください。

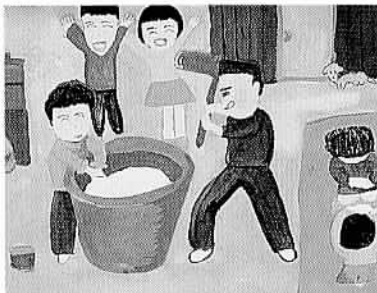
★事前の練習でケガを防止してください。

★監督会議・抽選会 2月18日 午後7時
市運動公園体育館 会議室

★参加希望者は、2月15日までに申し込みください。

※申し込みと問い合わせは、市運動公園体育館へ。

☎(26) 7210



▶伊藤隆さんの作品(南小)

◆内容 調査、意見の提出、会議への出席

◆資格 消費者問題に関心が高く、協力してくれる方。

※申し込みと問い合わせは、県生活福祉部消費行政担当へ

☎0292(21) 81111

内線2872

ファックス110番

聴力・言語に障害のある方は、ファックス110番をご利用ください。

ファックス番号は……

0292(28) 0110

ファックスには、次のように記入してください。

◎要件 どちらに記入した、押し売りが来て困っている、相談したいことがある、など。

◎ご自分の住所、氏名、FAX番号

住所は、目印・目標となる建物があれば付け加えてください。

番号は、市外局番から記入してください。

◆詳しい内容、書き加えたいもの

石岡警察署

市税・国民健康保険税の納付
便利な
口座振替で

市内の金融機関の窓口でお申し込みください。

※お問い合わせは、市役所収納課へ。

☎(23) 1111内線117

土浦産業技術 専門学院の講習会

受講希望者は、申込書に記入し、受講料を添えて講習開始3日前までにお申し込みください。(各コースとも定員になり次第締め切ります)

◇受講料 2580円

◇持参するもの 筆記用具、作業着

※申し込みと問い合わせは、県立土浦産業技術専門学院へ。(土浦市中村西根)

☎0298(41) 3551

「アーク溶接」 定員20人

1月20日・21日

午前9時～午後5時

「ガス溶接」 定員20人

2月13日・14日
午前9時～午後5時
「CAD」 定員10人

2月4日・5日・6日

午前9時～午後4時

「三次元測定」 定員15人

2月18日・19日・20日

午前9時～午後4時

茨城大学特殊教育

学生募集

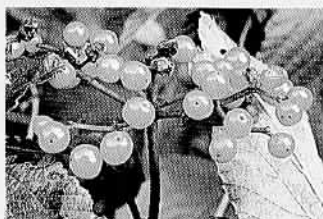
茨城大学教育学部では、特殊教育特別専攻科・精神薄弱教育専攻の学生を募集しています。

☆対象 現職教員、教員資格を持つ大学卒業生(見込みの方を含みます)

☆募集人員 30人

※※ 所得税の還付申告 ※※

1月31日
2月1日
2月2日



——サラリーマン、公的年金を受けている方——

◎次の方々は是非おいください。

- ・給与所得者で医療費控除や住宅取得控除などをなさる方、または平成3年に中途就退職して年末調整が済んでない方。
- ・公的年金などを受けていて、生命保険料控除などがお済みでない方。

2月17日からの申告書受付会場は大変混雑します。この期間をご利用ください。

◎日時 1月31日(金)、2月1日(土)・2日(日)

午前9時～12時、午後1時～3時

◎場所 市役所4階会議室

◎当日持参するもの 平成3年分源泉徴収票。印鑑。預金口座番号(還付税額の受取先)。など。

〔医療費控除〕平成3年中に支払った医療費の領収書。保険金などで補てんされた金額。

〔住宅取得控除〕住民票、家屋の登記簿謄本または抄本。売買契約書または請負契約書の写し。借入金の年末残高等証明書。

増改築の場合は、建築確認通知書または検査済証の写し、または増築証明書もご持参ください。

〔その他〕年末調整のときに控除しなかった社会保険料・生命保険料などの控除証明書。

※詳しくは、市役所市民税係へ。

☎(23) 1111内線112

養護学校教諭一種免許状取得コース 25人

養護学校教諭専修免許状取得コース 5人

☆期間 1年

☆申し込み 2月8日～15日

※詳しくは、茨城大学教育学部(水戸市文京2-1-1)

☎0292(26) 1621

内線343



▲永井孝則君の作品(府中小)

NHK学園通信教育

生徒募集

NHK学園では、平成4年度の高等学校の生徒、専攻科の学生を募集しています。

〔高等学校・普通科コース〕3年間の学習で高卒資格が取得できます。

取得できず。

受け付け

2月1日～4月15日

〔高等学校・選科生コース〕

申し込み

2月1日～4月15日

〔高等学校・専攻科〕

社会福祉コース

申し込み

2月1日～4月5日

※申し込みと問い合わせは、

NHK学園8E12係へ。
(〒186-01東京都国立市富士見台2-3-6)
☎0425(72) 3151

新春市民バドミントン大会

★参加者募集

★期日 1月26日

★会場 市運動公園体育館

★種目 ダブルス個人戦年齢別

★参加資格 市内に居住または勤務する16歳以上の方。

★参加料 1人500円

★締め切り 1月22日

※申し込みと問い合わせは、

高野正男まで。

☎(23) 1550

所得税・消費税の

申告・納税はお早めに

所得税の確定申告は、2月16日から3月16日まで。個人

事業者の消費税の確定申告は

1月1日から3月31日までで

す。期限間近になると大変混

雑しますのでできるだけ早め

に。

☎03(3822) 1111

※詳しくは、東京国立博物館へ。

☆観覧料

一般 千円

高・大学生 700円

小・中学生 300円

(割引券、前売券、団体割引

があります)

※詳しくは、東京国立博物館

へ。

情報ネットワークのコーナーでは、平成2年度“家庭の日図画コンクール”の入選作品24点を順次紹介しています。



▲久保田佳奈さんの作品(杉並小)

東京国立博物館 沖縄の歴史と文化

にお済ませください。確定申告をしなければならぬ方が申告しなかったり、誤った申告をすると、税額に加算税や延滞税が加わります。※詳しくは、土浦税務署へ。

☎0292(22) 1100

国立博物館と読売新聞社では、沖縄復帰20周年記念特別展「海上の道——沖縄の歴史と文化」を開催します。

☆期間 1月7日～2月16日

☆時間

午前9時～午後4時30分

☆会場 東京国立博物館

(上野公園)

まちな できごと



▲石岡手芸同好会が木目込人形・押絵作品展（ジャスコパレット）
手芸同好会（追川正子会長）が、11月22～24日までパレット2階で作品展を開催しました。会場で即売を行った売上金は、福祉施設へ寄付しました。



▲府中荻大吟醸が酒類鑑評会で入賞（十一月五日）
第五十三回関東信越国税局酒類鑑評会で府中酒造（山内和治社長）の府中荻大吟醸が茨城県総代に選ばれました。鑑評会は田年春と秋に開催され、今回管内一七八の製造場から清酒七八五点が出品。優勝一点と各県総代六点が表彰されました。府中酒造では、岩手県の南部杜氏八人と地元の杜氏一人が加わり、酒造りに入っています。

フ ラ ワ ー パ ー ク こ ゑ 肉

- ◇開園時間 午前9時～午後4時（12月～2月）
午前9時～午後5時（3月～11月）
- ◇休園日 月曜日（月曜日が祝祭日のときは翌日）
12月28日～1月2日
- ◇入園料 大人 620円、小人 310円、小学生未満無料
団体（30人以上）大人 520円、小人 260円
- ※詳しくは、茨城県フラワーパークへ。

☎（42）4111

〔洋ランフェア'92〕1月12日～19日

☆洋ラン展、洋ラン即売

〔第17回茨城県花の展覧会〕1月24日～26日

〔春を呼ぶ草花まつり〕2月9日～16日

☆春を呼ぶ草花展、春の草花即売 2月9日～16日

☆春の鉢花の上手な管理教室 2月9日午後1時30分～

☆春植え球根教室 3月8日午後1時30分～

〔フラワーフェア〕3月15日～22日

☆草花展、春植え球根プレゼント、草花即売

3月15日～22日

☆フラワーデザイン教室 3月22日午前11時～12時

午後1時～2時

こんにちは 赤ちゃん

●古沢 篤ちゃん

一歳二カ月
若松三丁目



おじいちゃんの工場へ行つて、仕事を手伝う真似をする篤ちゃんは、いつもニコニコ。歯が生えてきたので、いろいろなものが食べられるようになりました。特に好きなのが大根の煮物とカッパえびせん。自動車が好きなので、おとなしく乗っています。公園へ行っても、砂遊びより通りの車をジューッと見ています。毎週一回ベビースイミングでハッスルする篤ちゃんに、お母さんの真佐江さん（26）から、「元気で人の気持ちのわかる優しい子になってね」

編集後記

「冬で、溪流釣りもキノコ採りもできなくなっちゃった」とさきも残念そうなM本氏。博学多才の氏は、キノコ採りのキャリア六十年余という大ベテランです。

野山の緑が著しく減少する冬は、同時に雪と氷で彩られる季節でもあります。初霜の便りを聞き、雑木林が落葉の絨毯に包まれ、虫たちは越冬のために変身します。

雑木林の中に立ち、枯れ枝を見上げると、風に吹かれたミノムシやヤママユガの果が目に入りました。冬枯れの風景に隠れた生命の「へあかし」が、あちこちに発見できます。アシナガバチの空巣、イラガのまゆ、落葉に潜むテントウムシ、モズの「へはやく」など、木の実をつつくホオジロなど意外にぎやかです。トラノキのとげ枝やガマズミの枝先には、もう冬芽がでています。「お父さん、広いところでヤマイモ焼こうよ」と子供たちが、楽しい提案をしました。「ヨシヨシ」と私は紙袋からサツマイモを取り出し、よだれをこらえながら準備を始めました。クマデを手へ駆け回る子供たち——やはり、冬の楽しみはこれに限るようです。